



令和4年6月24日 発行
東京都立しいの木特別支援学校
校長 高橋 昌樹
担当 大澤 弘幸
電話 0436-66-2790

第3号
(学校便り)

外部専門員の活用について

主幹教諭 大澤 弘幸

外部専門員とは、東京都教育委員会が、都立知的障害特別支援学校における自立と社会参加に向けた指導内容の充実を図るとともに、教員の専門性を向上させるため、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士及び心理の専門家等を配置しているものです。

本校では、様々な分野の外部専門員の方に支えていただいています。以下、紹介します。

①授業等アドバイザー

授業等アドバイザーは主に元都立特別支援学校の主幹教諭、校長をお招きしています。今年度は、初任者から主幹教諭まで経験年数や職層に応じた相談や指導・助言をいただけるように、初任者の指導・助言担当の外部専門員、主幹教諭の指導・助言担当の外部専門員といったように、アドバイザーを担当制にしました。授業のこのことのみならず業務遂行に関すること等、様々な指導・助言をいただいています。

②生徒への SST(ソーシャルスキルトレーニング)の指導

月1日高等部の職業の時間に生徒に対し、指導をいただいています。授業後には担任と学習の進捗状況を共有するカンファレンスを行っています。

③ICT 支援

年間5回、ICT教材の作り方や授業でのICT機器の活用方法等、指導・助言をいただく予定です。

④心理アドバイザー

児童・生徒の心理状況の把握や対応の仕方、学校生活アンケートの実施を専門的な視点から指導・助言をいただいています。また、人権尊重教育推進校として人権尊重の視点でもお話をいただいています。

⑤整形相談

年間3回、理学療法士の視点から児童・生徒の運動機能のアセスメントを実施していただいています。

⑥陶芸の専門家

年間5回、高等部陶芸班に技術指導をしていただいています。また、道具の使い方、質の高い製品の作り方等、教員の指導技術向上に向けての指導・助言もいただいています。

⑦農業の専門家

月に2回程度、本校が所有する畑の維持や農作物に関する指導・助言をいただいています。また、児童・生徒に対する種植え方法や収穫方法の指導も行っています。

学校運営連絡協議会について

主幹教諭 大澤 弘幸

学校運営連絡協議会とは、学校及び校長への支援体制を強化するため、学校運営に関して保護者や地域住民等の参画を求め、意見交換を行う場として設置しているものです。

今年度の学校運営連絡協議会は、大学教授や地域の関係諸機関の園長、副園長や理事長、地域小学校校長、地域自治会長、教育センター職員、元企業役員の外部委員9名、副校長をはじめとする内部委員7名で構成されています。

令和4年度は、6月9日(木)、11月8日(火)、2月3日(金)の年3回の開催を予定しています。

今年度より毎回、協議会前に授業参観も設定しています。6月9日(木)には、7名の協議員の方に授業を参観していただきました。授業に対する感想や御指導、御助言もいただけたので、今後、更なる授業改善に取り組んでいきます。意見交換では、協議員の方々から各立場から学校運営に対する評価や助言、学校との連携についてお話をいただきました。

7月の予定

1	金	中学部進路校外学習 小学部校外学習
2	土	
3	日	
4	月	避難訓練
5	火	
6	水	短縮授業日(13時55分下校)
7	木	
8	金	しいの木集会、漢字検定
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	Shall We コンサート
14	木	
15	金	第一期現場実習 終
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	
20	水	一学期終業式
21	木	夏季休業日始 保護者通信発送日
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	とうきょう総文 2020 開会式

小学部の様子

校外学習の事前学習では、公共交通機関や食事場所の確認をしたり、写真を貼ったりして掲示物作りを行っています。7月の校外学習に向けて、買い物学習やバスの乗車や支払い方など、事前に学習を積み重ねていきたいと思います。

生活単元学習では、各クラスで「フルーチェ」の調理を行いました。マスクとエプロンを着用し、教員の説明を聞いて、材料を泡だて器で混ぜ合わせ、調理することができました。また、週1、2回の歩行では、学校周辺の高石山公園に行き、各々楽しい時間を過ごしています。

(文責:山田 麻衣)



中学部の様子

職業・家庭では、5月に実施した「茶摘み」で摘採したお茶をみんなで飲みました。「美味しい。」と言って飲んだり、おかわりを要求したりとみんな気に入ったようでした。生徒一人一人が役割を担い、茶こしに粉茶を入れる、教員と一緒に湯を入れる、湯呑とお盆を洗う・すすぐ・拭く等の活動を協力して行うことができました。普段のチームワークの良さを発揮することができました。

(文責:江口 太郎)



高等部の様子

5月25日(水)に姉崎消防署にご協力いただき消防訓練を実施しました。初期消火訓練では、火を模した的に向かって、訓練用消火器で水をかけました。普段は触れない消火器の操作に戸惑う生徒もいましたが、非常時に備えて、消火器の使い方を確認することができました。起震車の体験では、まず

自分の身を守ることを学びました。日頃から、災害時に被害を少なくするための行動を意識し防災への備えをしていきたいです。(文責:古山 武)

